

2022 年 7 月 24 日

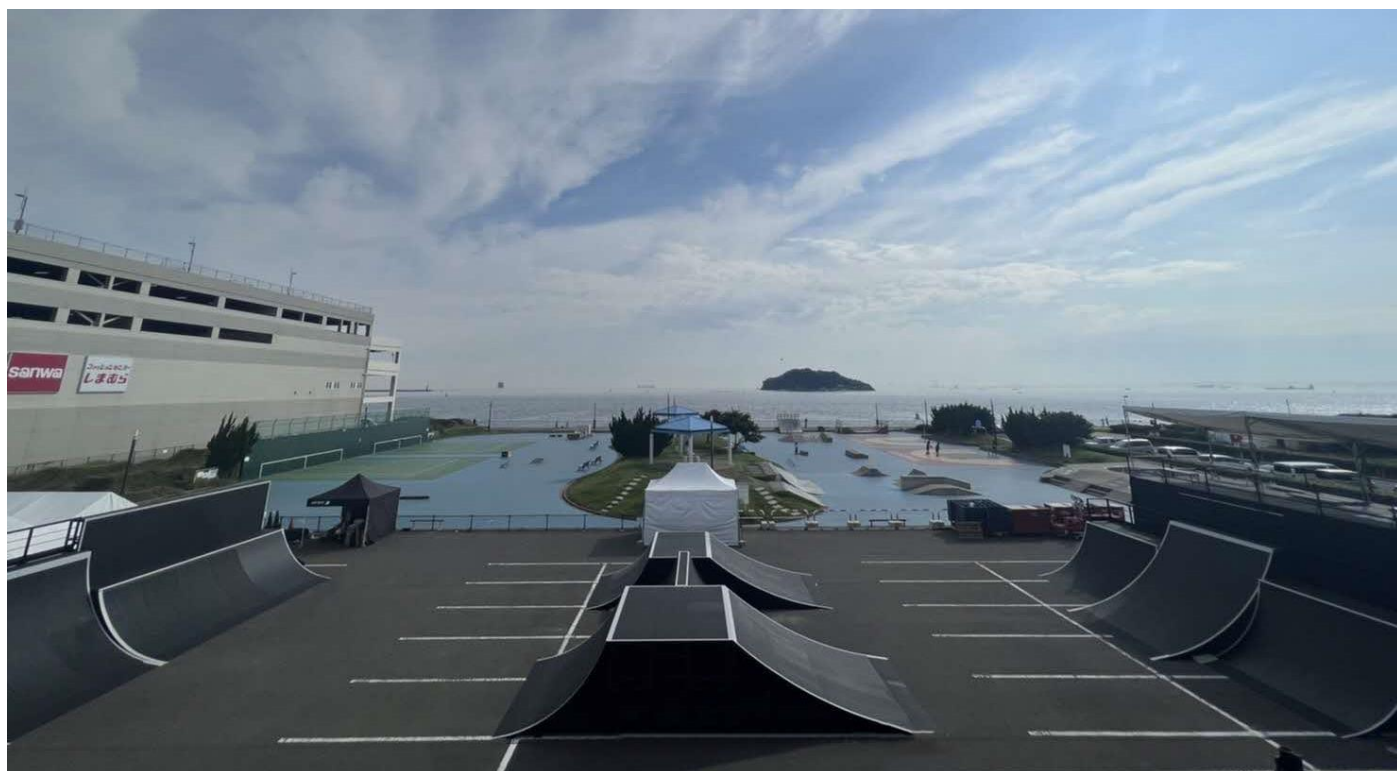
(一社) 全日本フリースタイル BMX 連盟

横須賀市

アーバンスポーツのまち横須賀プロジェクト

全国自治体初！BMX 大会用パークを横須賀市に常設します

一般社団法人全日本フリースタイル BMX 連盟（以下、JFBB という）と横須賀市は「JapanCup Yokosuka」で使用した大会用パーク（複数のジャンプ台を組み合わせた競技施設）を大会レガシーとして全国で初めて横須賀市に残し、中・上級者向け BMX パークとしてうみかぜ公園に常設します。



※写真は大会開催時のものでありイメージです

JFBB と横須賀市はアーバンスポーツの力による地域活性化を目的に「アーバンスポーツを活用した連携協定」を締結し、JapanCup Yokosuka の開催等 5 項目の連携項目を定め、「アーバンスポーツのまち横須賀」の実現に向けたプロジェクトを共に推進しており、その目玉として大会「JapanCup Yokosuka」を横須賀市に誘致して開催したところです。

また協定項目には「トップアスリートが育つ練習環境整備」も掲げており、この度 JFBB は大会の継続的開催を見据えて**大会で使用したパーク**を横須賀市へ貸与し、横須賀市はこれを大会開催地であるうみかぜ公園に大会レガシーとして常設することを決定しました。大会で使用したパークを常設パークとして開催地に残す、全国初の取り組みです。

練習環境を整備することで、横須賀から新たなトップライダーが輩出されることや、多くの BMX ライダーが横須賀を訪れるきっかけとなることで経済の活性につながることも期待されます。

うみかぜ公園には既に BMX のダートコースやスポーツ広場があり、ここに大会用パークを設置することで、BMX のあらゆる種目（フリースタイル・パーク、ダート、ストリート、フラットランド）を楽しむことができるようになり、競技の裾野を広げる観点からも理想的な環境が整うこととなります。また、スケートボードパーク、3 × 3 バスケットコートもあり、全国でも極めてレアなアーバンスポーツパークが誕生します。



設置場所： スポーツ広場前駐車場内（左図の通り）

公園の特徴： バーベキューや釣りも楽しめる人気の公園で、公園全体の来園者は、年間約 18 万人。

平成 8 年にスポーツ広場が整備され、ストリートセクション、ミニランプ、ボールプール、ダートコース（マウンテンバイクコース）など、BMX やスケートボードを楽しめる設備が充実している。他にも、3x3 バスケットコートや壁打ちテニスコートがあり、年間約 4 万人が利用している。

今 後： フェンス設置や料金等運用方法の検討を行い、8 月末頃の供用開始を目指す。

本件に関する
問い合わせ先

全日本フリースタイル BMX 連盟

担当：真鍋 TEL：070-6968-5241 mail：contact@japanbmx.com

横須賀市文化スポーツ観光部企画課

担当：北山、吉田 TEL：046-822-8110

